

東海地震に関連する情報の理解促進のための検討会（第2回）

「東海地震観測情報」の新たな名称等についての意見

本資料は、1月26日に開催された「東海地震に関連する情報の理解促進のための検討会（第2回）」において検討された内容を取りまとめたものです。

1. 新しい情報名称について

現在の「東海地震観測情報」は、「観測データに通常とは異なる変化が観測され、その現象が東海地震の前兆現象であると直ちに判断できない場合、その変化の原因についての調査の状況を発表する情報」である。

この内容は、「東海地震に関連する現象の調査の状況を発表する情報」と要約される。

ここで、「現象の」を省略し、「調査の状況を発表する情報」を「調査情報」と短縮し、「東海地震に関連する調査情報」としてもその意味は誤解されないと考えられる。また、アンケート調査でも、「調査情報」が良いとの意見が多い。

「東海地震に関連する調査情報」を「東海地震関連調査情報」と短縮する案も考えられるが、漢字だけで構成される情報名称は、堅い印象があり馴染みにくいとの意見もある。

情報の内容を誤解なく伝え、馴染みやすくするため、新しい情報名称は、平仮名の入った次の名称とするのが適切である。

東海地震に関連する調査情報

2. カラーレベルの導入について

「東海地震に関連する調査情報」が発表された場合、防災機関等は連絡体制を確保することになっているが、一般の方々は、「平常の生活を続ける」ことになっている。防災機関等の担当者は、それぞれの機関の災害対策要領等により対応することから、情報を補足する言葉は、一般の方々を対象とした言葉とすることが適切である。

【カラーレベル】

これまで、「東海地震予知情報」は「赤」、「東海地震注意情報」は「黄」、「東海地震観測情報」は「青」と、「赤」、「黄」、「青」の三色に色分けして周知を図ってきており、分かりやすいと評価されている。アンケート調査でも、レベル化するのがよいとの意見もある。このため、次のとおり、「カラーレベル」として、従来から周知で用いている赤、黄、青の色を踏襲し、文字として「カラーレベル 赤」「カラーレベル 黄」「カラーレベル 青」と情報文中に記載して発表するのが良い。

情報名称	カラーレベル
東海地震予知情報	赤
東海地震注意情報	黄
東海地震に関連する調査情報	青

3. 定例の判定会で評価した調査結果の情報発表

情報の発表頻度の点から見ると、その頻度は少なく、「変化の原因について調査中です。平常どおりの生活を継続して下さい。」の旨を伝える内容の情報であっても、日頃馴染みのない情報が突然発表されると、「何か大変なことが起こるのか？」と不安になることも考えられる。このため、平時からこの名称の情報に接する機会を増やすことが重要となる。

このため、毎月開催される定例の地震防災対策強化地域判定会（以下、「判定会」）において評価した「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」の調査結果を、この「東海地震に関連する調査情報」で発表し、この名称の情報は、「カラーレベル青」、「平常どおりの生活を継続」の情報であることの理解の促進を図ることが望ましい。

また、このことにより、最近の活動状況について周知するとともに、東海地震の発生に対する備えの重要性について再認識され、日頃の備えについて点検される機会にもなると思われる。

「東海地震に関連する調査情報」の発表にあたり、防災機関等から見ると、定例の情報か、臨時の情報かの区別が即座に分かるようにすることが望まれる。

このためには、情報名称の最後に、（定例）と（臨時）の識別子をつけるのが適切である。また、臨時の情報を発表した場合、調査の結果、東海地震に直ちに結びつくものではないと判断された時点で発表する情報には、（終了）の識別子をつけて分かりやすくするのが良いと考える。

定例の情報： 東海地震に関連する調査情報（定例）

臨時の情報： 東海地震に関連する調査情報（臨時）

※終了の場合： 東海地震に関連する調査情報（終了）

4. 「東海地震に関連する調査情報」を 分かりやすくするために補足する言葉について

「東海地震に関連する調査情報」を分かりやすくするために補足する言葉は、「カラーレベル」を導入すると、次のとおりとするのが適切である。

○ 東海地震に関連する調査情報（定例）

- 補足する言葉：・カラーレベル青
- ・定例の調査結果の発表です
 - ・東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません

○ 東海地震に関連する調査情報（臨時）

- 補足する言葉：・カラーレベル青
- ・変化の原因について調査中です
 - ・テレビ・ラジオ等の情報に注意して下さい

※終了の場合

東海地震に関連する調査情報（終了）

- 補足する言葉：・カラーレベル青
- ・調査結果の発表です
 - ・東海地震に直ちに結びつく変化ではありませんでした
 - ・今回の「東海地震に関連する調査情報（臨時）」は、これで終了します

（注）[日頃からの備えについての注意喚起]

いつ地震が発生してもしっかりと対応できるよう、日頃からの備えと点検が重要である。このことは、情報を分かりやすくするために補足する言葉としては適さないが、様々な機会を捉え、このことについて注意喚起することが望ましい。

5. 「東海地震予知情報」、「東海地震注意情報」を 分かりやすくするために補足する言葉

気象庁長官が内閣総理大臣に報告する「地震予知情報」は別として、一般の方々に発表する「東海地震予知情報」と「東海地震注意情報」については、「カラーレベル」の導入等、情報を分かりやすくするために補足する言葉が重要である。

- **東海地震予知情報：** 内閣総理大臣から警戒宣言が発せられた後に発表する情報
警戒宣言が発せられることになった科学的背景等、観測データの状況等を説明する情報

補足する言葉：・カラーレベル赤
・警戒宣言が発せられています
・東海地震の発生に十分警戒して、「警戒宣言」及び自治体等の防災計画に従って行動してください

※終了する場合

東海地震予知情報

補足する言葉：・カラーレベル青
・警戒宣言が解除されました
・直ちに東海地震に結びつく変化は収まりました
・政府や自治体等からの呼びかけや、自治体等の防災計画に従って行動してください

- **東海地震注意情報：** 観測された現象が「前兆すべり（プレスリップ）」である可能性が高まったと考えられる場合に発表する情報

補足する言葉：・カラーレベル黄
・政府や自治体等からの呼びかけや、自治体等の防災計画に従って行動してください
(注：第2報以降は、政府等からの呼びかけ等を引用)

※終了する場合

東海地震注意情報

補足する言葉：・カラーレベル青
・直ちに東海地震に結びつく可能性のある変化は収まりました
・政府や自治体等からの呼びかけや、自治体等の防災計画に従って行動してください